

== 放物線と三角形の面積 ==

【例題1】

放物線 $y=x^2$ と直線 $y=x+2$ の交点を A, B とするとき、 $\triangle AOB$ の面積を求めてください

(解答)

はじめに、連立方程式

$$\begin{cases} y=x^2 \cdots(1) \\ y=x+2 \cdots(2) \end{cases}$$

を解いて、2交点 A, B の座標を求めます。

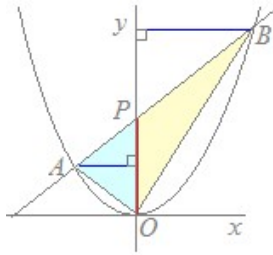
(1)を(2)に代入すると

$$\begin{aligned} x^2 &= x+2 \\ x^2 - x - 2 &= 0 \\ (x-2)(x+1) &= 0 \\ x &= 2, -1 \end{aligned}$$

$A(-1, 1), B(2, 4)$

次に、直線 $y=x+2 \cdots(2)$ と y 軸との交点(切片)を P として P の座標を求めると、 $P(0, 2)$

右図のように $\triangle AOB$ を y 軸で2つに分けて、 $\triangle AOP$ と $\triangle BOP$ とする。



各々の三角形の底辺を $OP=2$ と考えると高さは A, B の x 座標(の絶対値=符号を正にしたもの)だから、

$\triangle AOP$ の高さは 1

$\triangle BOP$ の高さは 2

三角形の面積は(底辺) \times (高さ) $\div 2$ で求められるから

$\triangle AOP$ の面積は $\frac{2 \times 1}{2} = 1$

$\triangle BOP$ の面積は $\frac{2 \times 2}{2} = 2$

よって

$\triangle AOB$ の面積は $3 \cdots$ (答)

【要点】

三角形を y 軸で2つに分けると

- 切片の長さが底辺になる
- A, B の x 座標(の符号を正にしたもの)が高さになる

※なお、この方法がただ1つの正しい方法だということではない。解き方は幾つもあるが、この方法なら簡単に解けるということである

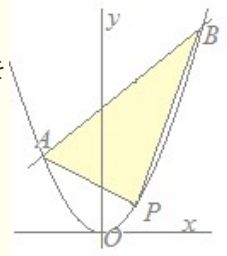
【問題1】…正しい選択肢をクリックしてください

放物線 $y=x^2$ と直線 $y=-x+6$ の交点 $A(-3, 9), B(2, 4)$ と原点 $O(0, 0)$ とでできる $\triangle AOB$ の面積を求めてください。

9 12 15 20 25 30

【例題2】

放物線 $y=x^2$ と直線 $y=x+6$ の交点を A, B とし、放物線 $y=x^2$ 上の1点を $P(1, 1)$ とするとき、 $\triangle APB$ の面積を求めてください



(解答)

連立方程式

$$\begin{cases} y=x^2 \cdots(1) \\ y=x+6 \cdots(2) \end{cases}$$

を解いて、2交点 A, B の座標を求める。

(1)を(2)に代入すると

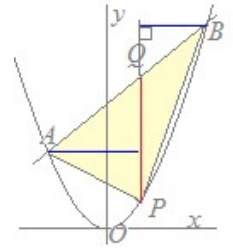
$$\begin{aligned} x^2 &= x+6 \\ x^2 - x - 6 &= 0 \\ (x-3)(x+2) &= 0 \\ x &= 3, -2 \end{aligned}$$

$A(-2, 4), B(3, 9)$

次に、 $P(1, 1)$ から y 軸に平行な直線をひき、 AB との交点を Q とすると

$$\begin{cases} x=1 \cdots(3) \\ y=x+6 \cdots(4) \end{cases}$$

より、 $Q(1, 7)$



$\triangle APB$ を $\triangle APQ$ と $\triangle BPQ$ に分けると $PQ=7-1=6$

PQ を底辺とすると、 $\triangle APQ$ の高さは $1-(-2)=3$

$\triangle BPQ$ の高さは $3-1=2$

$\triangle APQ, \triangle BPQ$ の面積は各々 $\frac{6 \times 3}{2} = 9, \frac{6 \times 2}{2} = 6$

だから、 $\triangle AOB$ の面積は $9+6=15 \cdots$ (答)

【問題3】

放物線 $y=x^2$ と直線 $y=2x+3$ の交点を A, B とし、放物線 $y=x^2$ 上の1点を $P(2, 4)$ とするとき、 $\triangle APB$ の面積を求めてください。

3 4 6 8 9 12

【問題2】

放物線 $y=x^2$ と直線 $y=2x+3$ の2交点 A, B と原点 $O(0, 0)$ とでできる $\triangle AOB$ の面積を求めてください。

3 4 6 8 9 12

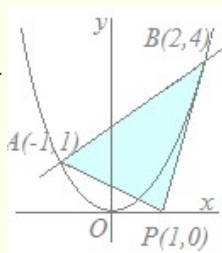
【問題4】

放物線 $y=\frac{1}{2}x^2$ と直線 $y=x+4$ の交点を A, B とし、放物線 $y=\frac{1}{2}x^2$ 上の1点を $P(-6, 18)$ とするとき、 $\triangle APB$ の面積を求めてください。

12 18 24 30 48 60

【例題3】

放物線 $y=x^2$ と直線 $y=x+2$ の交点を A, B とし、 x 軸上の1点を $P(1, 0)$ とするとき、 $\triangle APB$ の面積を求めてください



(解答)

連立方程式

$$\begin{cases} y=x^2 \cdots(1) \\ y=x+2 \cdots(2) \end{cases}$$

を解いて、2交点 A, B の座標を求める.

(1)を(2)に代入すると

$$x^2=x+2$$

$$x^2-x-2=0$$

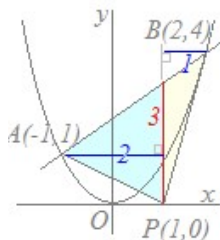
$$(x-2)(x+1)=0$$

$$x=2, -1$$

$$A(-1, 1), B(2, 4)$$

次に、 $P(1, 0)$ から y 軸に平行な直線をひき、 AB との交点を Q とすると

$$\begin{cases} x=1 \cdots(3) \\ y=x+2 \cdots(4) \end{cases}$$

より、 $Q(1, 3)$  $\triangle APB$ を $\triangle APQ$ と $\triangle BPQ$ に分けると
 $PQ=3$ PQ を底辺とすると、 $\triangle APQ$ の高さは

$$1-(-1)=2$$

 $\triangle BPQ$ の高さは

$$1-1=1$$

 $\triangle APQ, \triangle BPQ$ の面積は各々

$$\frac{3 \times 2}{2}, \frac{3 \times 1}{2}$$

だから、 $\triangle AOB$ の面積は $\frac{6}{2} + \frac{3}{2} = \frac{9}{2} \cdots$ (答)**【問題6】**

放物線 $y=x^2$ と直線 $y=x+2$ の交点を A, B とし、 x 軸上の1点を $P(3, 0)$ とするとき、 $\triangle APB$ の面積を求めてください.

$$\frac{13}{2} \quad \frac{15}{2} \quad \frac{17}{2} \quad \frac{19}{2} \quad \frac{21}{2} \quad \frac{23}{2}$$

【問題5】

放物線 $y=x^2$ と直線 $y=-2x+3$ の交点を A, B とし、 x 軸上の1点を $P(-1, 0)$ とするとき、 $\triangle APB$ の面積を求めてください.

$$6 \quad 7 \quad 8 \quad 9 \quad 10 \quad 11$$

